

令和5年度 大船渡市市民活動支援事業 活動報告

団体名 (一社) 日本ツバキ協会大船渡支部

事業名 「椿の里、次の百年への展望」フォーラム事業

〈事業概要〉 椿の里の現状を把握し、今まで積み上げてきた成果を踏まえつつ、さらに全国に誇ることができる「椿の里」の形成を図るべく、このフォーラムを開催し、次の百年への「一里塚」とする。 (1) バスによる市内椿の現状視察 (2) 椿を使った寄せ植え教室等 (3) 椿に関する講演会及び伝統こま回し交流会

(1) バスによる市内椿の現状視察

日時: 令和5年10月14日(土)、18名参加、今回は、三陸町を中心に「株椿」や古木・名所・椿の視察を実施。



現地視察の様子(大王杉下)



大船渡市指定天然記念物株椿



ツバキ材を使った光風舎の作品



(2) 椿を使った寄せ植え教室、同じく正月寄せ植え教室

日時: 令和5年11月5日(日)、令和5年12月17日(日)



寄せ植え教室の様子



(3) 椿に関する講演会

(予定)

日時: 令和6年2月24日(土)午前10時～(開催予定)

会場: 世界の椿館・基石

★演題: 「椿がつないだ交流とまちづくり」(仮題) ★講師: 甘竹勝郎氏 (気仙歴史研究会会長・元大船渡市長)



写真は昨年度の講演会の様子



(3) 伝統こま回し交流会
(神奈川県藤沢市の片瀬こま保存会より3名来大。末崎小学校3年、同保護者32名参加。)

写真は昨年度の交流大会の様子



独楽廻しに興ずる子供たち



令和5年度 大船渡市市民活動支援事業 活動報告

団体名 (一社) 日本ツバキ協会大船渡支部

事業名 「椿の里、次の百年への展望」フォーラム事業

〈 実施効果 〉

1. バスによる市内椿の現状視察（「椿の里、発見ツアー」）では、今年は三陸町を中心に、大船渡市指定天然記念物「株椿」をはじめ、大王杉下のツバキ等古木を調査したほか、ツバキ材を使った木工製品製作をしている光風舎様のご協力により、工房と作品を見学。昨年度の末崎町方面に続き、市内の主要古木等を視察、現状認識を深めた。参加者の関心の高さが感じられた。
2. 「ツバキ材を使った寄せ植え教室」、「同正月寄せ植え教室」は、時期的にタイムリーだったこともあり、定員を超える希望があった。市民の潜在的な関心は高いと思われる、今後のまちづくりにも大きなエネルギーになるものと思われる。
3. 椿に関する講演会、伝統こま回し交流会は、令和6年2月24日（土）に開催予定。
（講師 気仙歴史研究会会長・元大船渡市長 甘竹勝郎氏）

〈 今後の展開 〉

本事業は、当市の椿に関する現状を確認、把握し、「椿の里」として今後、椿資源と椿に関する産業の持続的な発展に資するとともに、今後のビジョンに活かそうとするものである。

今後の課題と展開の視点として次の事項をあげておきます。

① 椿に関するまちづくりのビジョン策定の検討

- ・市内椿資源の「マップ化」及び「市内のツバキ見どころガイド」など作成検討。
- ・「ビジョン」は当協会一存でできるものではないが、市の基本的な計画のもとにツバキ部門の「アクションプラン」の検討。
- ・椿園等の整備に関する検討。

② 既存のツバキ、古木の保護管理等に資する取り組み。

- ・「三面椿」の環境整備、後継樹対策に関すること
（市教育委員会や持ち主との調整が必要であるが）
- ・椿の実拾いに関し、持ち主と拾う人（例えば小学生など）とのコーディネートはできないか。

③ 長期的視点での椿の育成増大、将来のツバキ林造成の検討

- ・植栽樹の育成管理等、実取り椿、苗木生産、新品種開発。
- ・将来ツバキ材供給が可能となるツバキ林造成候補地の探索。

④ 椿関連の各種団体、関係個人からの意見・アイデアの徴取と連携。

資金について

本事業は、事業名の通り、椿に関する現状と展望を考えるものであり、1年、2年の取り組みで「資金を得る」というような性格の事業ではありませんが、次年度以降については種々の対応を検討し、椿材の活用による商品化等のほか、関係団体や行政とも連携を図り進めたいと考えます。

〈 市民の皆さんへ 〉

これまでの事業では、光風舎様、大船渡花の会様、世界の椿館・基石様ほか、たくさんの団体・個人のご協力をいただきました。今後とも市民の皆様と連携、協力のもと、椿の育成管理などを通じ、椿支援と椿産業の持続可能な進展に資する取り組みを進めてまいります。よろしくお願いいたします。

第27回・三陸大船渡つばきまつり

椿講演会・こま回し交流会

令和5年2月24日(土)

会場：世界の椿館・碁石 (大船渡市末崎町字大浜 280-1)

椿 講演会



■令和6年2月24日(土)午前10時～12時

■演題：「椿がつないだ交流とまちづくり」

■講師：甘竹 勝郎氏

気仙歴史研究会会長／元大船渡市長

■募集人員：70名

先着50名様に
ツバキ苗プレゼント!
(三面椿の苗など多数あり)
※事前申し込みが必要です。

伝統こま回し交流会



ツバキの木で作った「こま」を使って
神奈川県藤沢市の「片瀬こま保存会」による

「こま回し交流会」を行います。(こまは貸し出します)

■令和6年2月24日(土)午後1時～3時

■募集人員：50名

※事前申し込みが必要です。

入賞者には
記念品をプレゼント♪

●申し込み 椿講演会とこま回し交流会は、事前の申し込みが必要です。

事前申し込みの方は椿館の入館料(大人500円、小中学生300円)が免除になります。

◆申込先 世界の椿館・碁石 0192-29-4187 (大船渡市末崎町字大浜 280-1)

◆申し込み期限 令和6年2月20日(火)(定員に達し次第、締め切りとします)

主催：(一社)日本ツバキ協会大船渡支部(通称 大船渡ツバキ協会) / 世界の椿館・碁石

この事業は、大船渡市市民活動支援事業の支援を受けて実施するものです。

※新型コロナウイルス感染拡大対策については、参加者の皆様のご配慮をお願い致します。